

令和7年5月15日

日本学術振興会協力会 御中

R061 豊かな QOL 社会実現のための放射線生体影響委員会

令和6年度 事業実施報告書

このことについて、下記のとおり事業を行いましたので報告をいたします。

【実施した事業内容】

1. 令和6年度第1回委員総会

日 時：令和6年6月23日(日) 10:00～12:00

場 所：オンライン

出席者：26名（内2名代理）、欠席者のうち議決票提出者4名、委任状提出者2名、オブザーバー2名

内 容：委員紹介に続き、内規、予算を審議し、委員長、副委員長、運営委員を選出した。続いて、ホームページの記載内容、新規委員候補、今年度の活動計画について意見交換を行った。

2. 第三分科会第1回セミナー（キックオフミーティング）

日 時：令和6年11月9日（土）9:00～11:00

場 所：東京科学大学 大岡山北3号館1階多目的ホール 及び オンライン（Zoom）

参加者：21名（対面7名、オンライン14名）

内 容：アミール偉委員による「社会的視点から見た放射線の健康影響の認識」のタイトルの講演と、質疑応答を行った。

3. 令和6年度第2回委員総会

日 時：令和7年1月26日(日) 13:00～14:45

場 所：東京科学大学 大岡山北1号館1階158号室 および オンライン（Zoom）

出席者：27名（対面10名、オンライン17名）、欠席者のうち委任状提出者7名、オブザーバー1名

内 容：今年度の活動報告を行い、令和 7 年度の活動について意見交換を行った。

4. 第一分科会第 1 回セミナー

日 時：令和 7 年 1 月 26 日(日) 15:00～16:30

場 所：東京科学大学 大岡山北 1 号館 1 階 158 号室 および オンライン (Zoom)

参加者：28 名 (上記令和 6 年度第 2 回委員総会に同じ)

内 容：松本義久委員長による「DNA 二重鎖切断の認識・修復の分子機構とがん治療への応用を目指した研究」の講演と、質疑応答を行った。

5. 第二分科会第 1 回セミナー

日 時：令和 7 年 3 月 6 日(木) 15:00～16:30

場 所：オンライン (Zoom)

参加者：25 名

内 容：「がん治療におけるセラノスティクス診療の拡大」をテーマに、東達也委員による「がん治療におけるセラノスティクス診療の動向」、高木直行委員による「原子炉を用いた Mo/Tc, Lu-177, Ac-225 の製造とがん細胞へ与える線量評価」の講演を行い、質疑応答を行なった。